

実施報告書

令和 6年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名	東村山市
学校名	東村山市 立 久米川東小学校
協議会名	東村山市立久米川東小学校校庭芝生化推進協議会

1 事業目的

- 校庭の芝生化を活かした教育活動を実施すること。
- 地域との連携を実施する中で、活動場所としての本校の校庭の芝生を利用し、土曜子ども講座やコミュニティ開放を継続していくこと。
- 児童が地域で育つ環境をつくるために、校庭の芝生の有効活用を今後も検討していくこと。

2 主な取組と成果

- 1 1「校庭芝生化推進協議会」を年2回開催し、芝生の維持管理や、地域の役割、活用方法などについて、管理業者・市教育委員会・自治会・スポーツ開放団体代表・保護者の会・教員で話し合いや共通理解ができた。
- 2「校庭芝生化推進協議会」と保護者の会「みどりの委員会」が協力し、芝生ボランティア活動を実施した。毎回、地域・保護者・児童・市教育委員会・教員の総勢70名前後の参加が得られた。学校だけでなく、保護者や地域みんなで芝生を維持・管理していく体制ができている。
- 3 芝生交流給食として地域の方や芝生管理者を招待し、縦割り班活動(異学年交流)で、芝生の上でのお弁当給食を行った。
- 4 定期的に芝生を活用した縦割り班遊びを行った。
- 5 土曜こども講座で、芝生を活用し、ティーボール教室を開催した。

3 取組内容

- 1 校庭芝生化推進協議会
 - 実施日
5月17日(土)・11月16日(土) 本校校長室にて実施
 - ◇参加者:管理業者・市教育委員会・自治会・スポーツ開放団体代表・保護者の会・教員
- 2 芝生ボランティア
 - 実施日 (7月6日は高温のため中止、9月28日は悪天候のため中止)
 - 5月17日(土) 参加者:地域・保護者・児童・市教育委員会職員・教員 68名
 - 6月22日(土) 参加者:地域・保護者・児童・市教育委員会職員・教員 82名
 - 11月16日(土) 参加者:地域・保護者・児童・市教育委員会職員・教員 70名
- 3 芝生交流給食
 - 実施日 5月17日(金)
 - 地域の方や芝生管理者を招待し、縦割り班(異学年交流)で、芝生の上でのお弁当給食実施
- 4 縦割り班遊び
 - 月1回程度、縦割り班遊び(異学年交流)にて芝生の上で遊びの計画を立て実施。
- 5 土曜こども講座(ティーボール教室)



4 今後について

- ・芝生ボランティアにより多くの地域・保護者に参加してもらうために、引き続きホームページやメール等を活用して広く周知していく。
- ・副籍交流で芝生の上でポッチャ大会を開催したり、地域の防災訓練を芝生の上で行ったりするなどして、より一層、芝生を活用しての地域交流を進めていきたい。
- ・来年度は総合的な学習の時間や学級活動などの教科等に、芝生についての学習を位置付け、意図的・計画的に児童が芝生について、学べるようにし、全学級1回以上、年間を通して芝刈りの体験を行う。学校の宝として芝生を守ろうとする心情を育てる。
- ・地域団体と連携して、芝生の活用した活動について「校庭芝生化推進協議会」で協議していく。